 <h1>水道ホットニュース</h1>	<b>(財)水道技術研究センター</b> 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215 E-mail <a href="mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp">jwrchot@jwrc-net.or.jp</a> URL <a href="http://www.jwrc-net.or.jp">http://www.jwrc-net.or.jp</a>
--	--

## 地方公営企業年鑑にみる我が国の水道事業の状況 (その3)

### 7. 事業区別の建設投資の状況

表7及び図7-1～7-2は、最近10年間における事業区別の建設投資の状況を示したものである。いずれの事業区分においても、建設投資は最近10年間減少傾向にあり、水道用水供給事業における平成17年度建設投資額の落ち込みが約776億円と大きいことがわかる。一方、上水・末端給水事業においては、平成17年度は前年度と比べてほぼ横ばいとなっており、今後、支払利息及び企業債償還金の減少などにより、上昇に転じることが期待される。

表7 事業区別の建設投資の状況(法適用、投資額の推移) (単位:百万円)

	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
上水・末端給水事業	1,326,057	1,322,332	1,304,104	1,191,209	1,121,123	1,047,276	993,972	939,635	892,796	891,628
用水供給事業	353,610	358,232	343,897	306,839	263,490	219,536	201,573	212,945	223,936	146,303
建設中事業	44,479	40,306	56,038	55,963	38,243	32,056	27,738	8,478	8,356	10,249
簡易水道(法適用)	4,256	4,027	5,137	5,261	3,459	2,461	2,636	3,040	3,752	4,861
合計	1,728,402	1,724,897	1,709,176	1,559,272	1,426,315	1,301,329	1,225,919	1,164,098	1,128,840	1,053,041

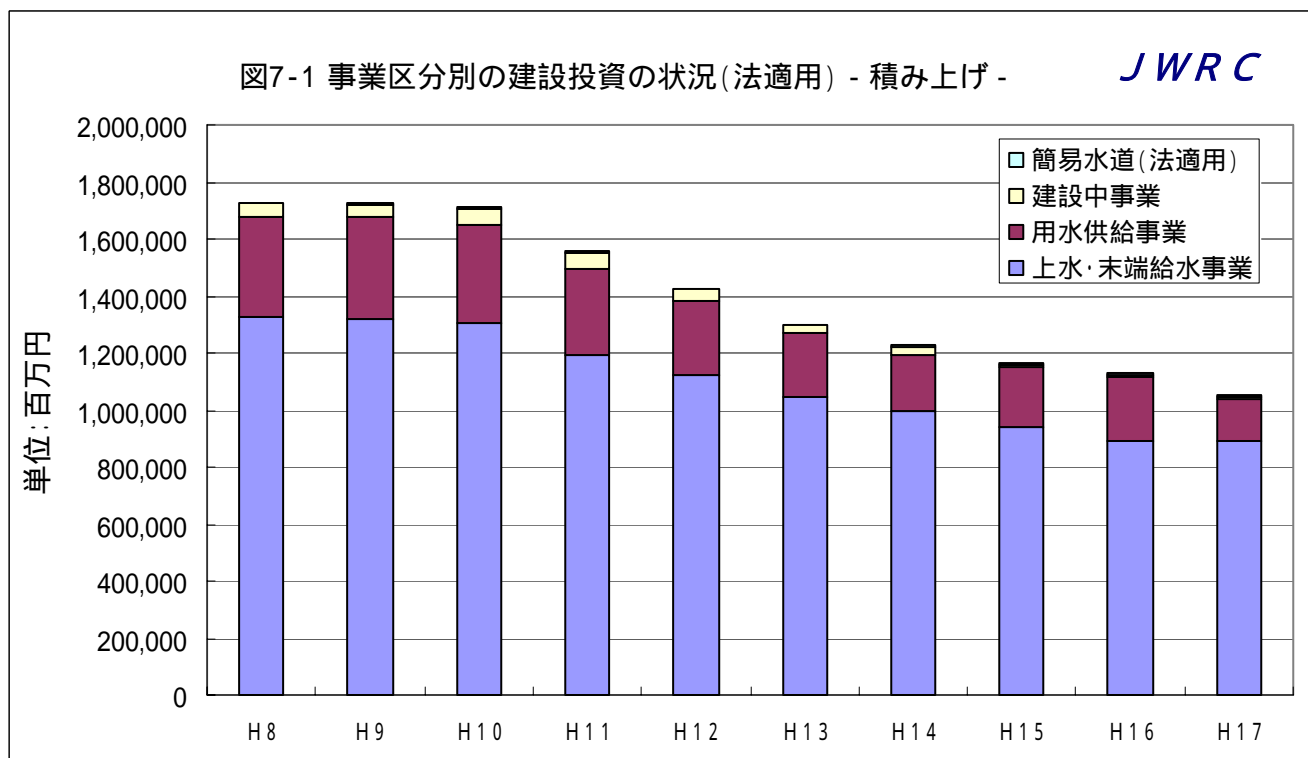
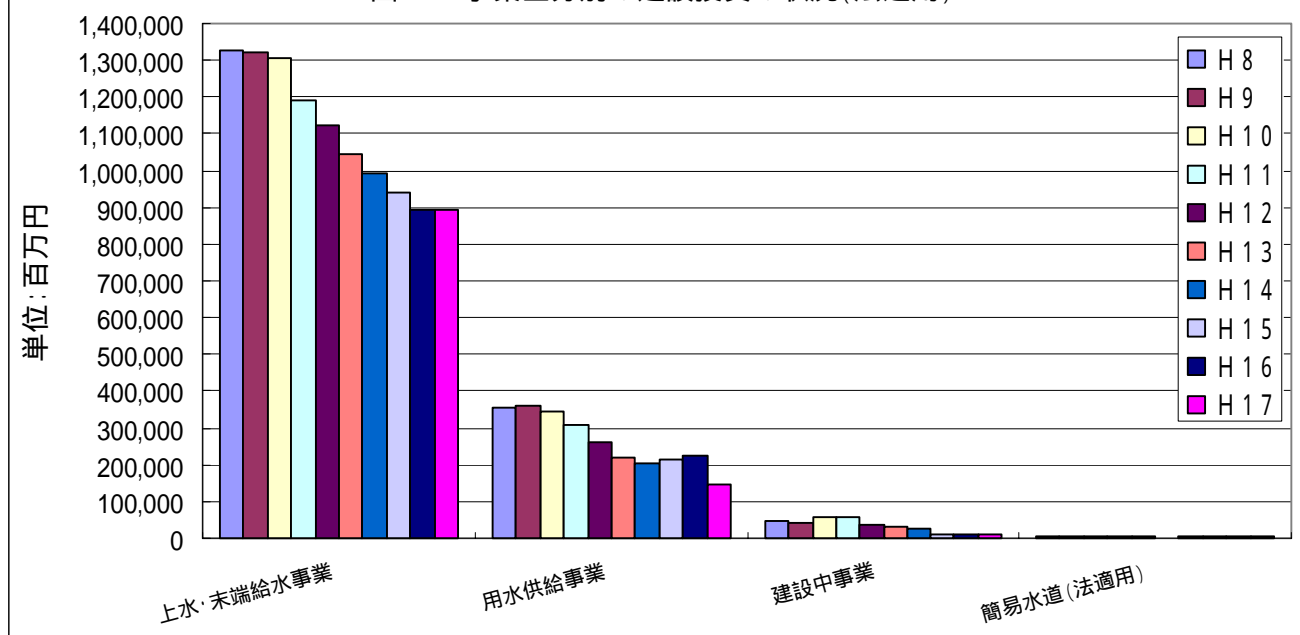


図7-2 事業区別の建設投資の状況(法適用)



## 8 . 上水道事業における現在給水人口規模別建設投資の状況

表 8 及び図 8-1 ~ 8-2 は、上水道事業における現在給水人口規模別に、最近 10 年間 (H8 ~ H17) の建設投資額を示したものである。

図 8-1 は各人口規模別の建設投資額を積み上げたものであり、図 8-2 は各人口規模別に、建設投資額の推移をグラフで示したものである。

これらの図からわかるように、建設投資額は全体として最近 10 年間減少しているが、人口規模別にみると、平成 17 年度は、「都及び指定都市」、「30 万人以上」、「15 ~ 30 万人未満」及び「5 ~ 10 万人未満」の人口区分において、前年度 (平成 16 年度) を上回る建設投資額となっており、今後、建設投資の更なる回復が望まれるところである。

一方、「5 万人未満」の人口区分では平成 17 年度も建設投資の減少が続いており、小規模水道事業における投資の回復が大きな課題のひとつであると考えられる。

表 8 上水道事業における現在給水人口規模別建設投資の状況

(単位:百万円)

	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
都及び指定都市	323,461	321,218	309,293	257,265	278,009	243,389	241,176	222,034	212,276	226,024
30万人以上	273,808	257,314	251,093	228,266	202,230	194,603	193,201	172,601	188,243	205,482
15 ~ 30万人未満	150,816	149,640	138,707	138,177	114,080	109,188	105,133	92,921	94,567	98,536
10 ~ 15万人未満	88,409	89,551	92,980	83,914	78,111	78,572	69,914	75,696	68,200	74,115
5 ~ 10万人未満	143,149	152,256	150,118	141,769	132,364	122,269	118,133	117,022	104,217	119,741
3 ~ 5万人未満	89,487	101,122	101,738	95,187	92,334	92,260	83,830	82,102	81,271	74,021
1.5 ~ 3万人未満	125,010	120,690	120,298	113,732	104,356	96,954	86,007	82,161	77,230	62,019
1.5万人未満	131,917	130,540	139,877	132,899	119,639	110,041	96,578	95,098	66,793	31,690
上水道事業・合計	1,326,057	1,322,331	1,304,104	1,191,209	1,121,123	1,047,276	993,972	939,635	892,796	891,628

図8-1 上水道事業における現在給水人口規模別建設投資の状況 - 積み上げ -

JWRC

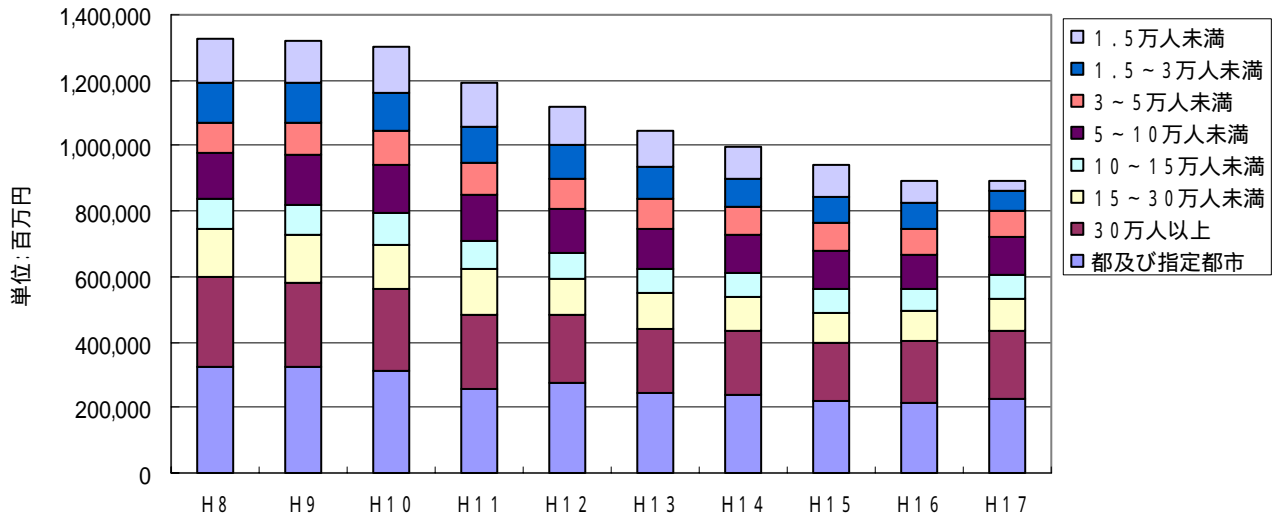
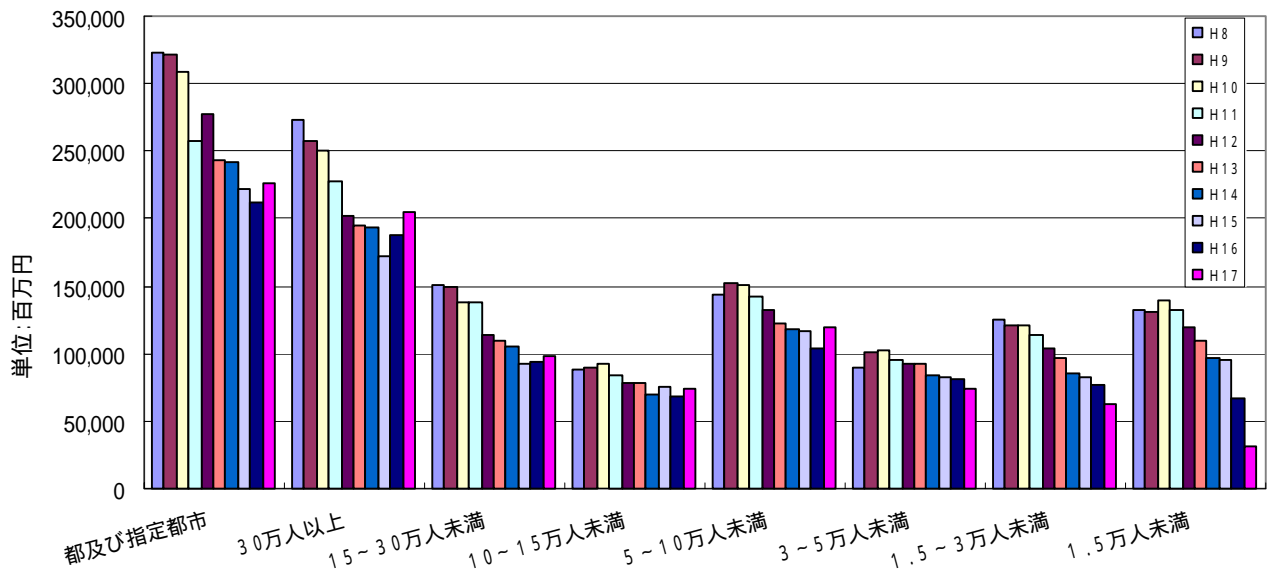


図8-2 上水道事業における現在給水人口規模別建設投資の状況

JWRC



(文責) センター常務理事兼技監 安藤 茂

## アジア・ゲートウェイ構想に係る講演会のお知らせ

既に(社)日本水道協会、(社)日本水道工業団体連合会からご案内されている会員様には重複することとなりますが、下記の講演会が開催されますのでご案内いたします。

<問い合わせ先> 03(3597)0214 調査事業部

### アジア・ゲートウェイ構想に係る講演会

#### 1. 目的

2007年5月にアジア・ゲートウェイ構想が策定され、水道分野についてもアジアとの連携が盛り込まれた。本構想に掲げられた施策を着実に推進するため、水道における国際貢献の取組に関心を有する者より構成される水道国際貢献推進協議会を設置し、取組が進められているところである。

本講演会は、水道関係者が、アジア・ゲートウェイ構想の内容と水道関係者に期待される役割を正しく理解し、今後の取組の推進に資することを目的として開催するものである。

#### 2. 開催時期・場所

2007年9月7日(金)・日本水道協会 第1会議室(7階)

#### 3. 主催者

水道国際貢献推進協議会(会長:(社)日本水道工業団体連合会会長 幡掛大輔)

#### 4. 参加者

(社)日本水道協会、(社)日本水道工業団体連合会、(財)水道技術研究センターの各会員・関係者

#### 5. プログラム内容

講演会のプログラムは以下のとおりとし、全体として2時間程度で終了するものとする。

##### (1) 開会 13:30-

来賓挨拶:厚生労働省健康局水道課 山村尊房課長<5分>

##### (2) 特別講演 13:35-

「アジア・ゲートウェイ構想と水道産業の国際展開について」(仮題)

講師:東洋大学大学院経済学研究科 中北徹教授<講演45分、質疑10分>

<休憩5分>

##### (3) 講演 14:35-

我が国の水道産業国際展開の当面の方向性について(仮題)

講演者:厚生労働省健康局水道課水道計画指導室 宮崎正信室長

<報告20分、質疑5分>

平成20年度概算要求の内容紹介、日本の簡易水道の経験に関するセミナーの結果報告を含む

<休憩5分>

国内外の水道分野において期待される水道関連企業の役割(仮題)

講演者:水道国際貢献推進協議会副会長 坂本弘道水団連専務理事

<報告20分、質疑5分>

##### (4) 閉会 15:30

#### 6. その他

講演会の参加費用は無料とする。

### 配信先変更のご連絡等について

「JWR C水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までE-メールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL: [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)

TEL 03-3597-0214

FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。